

## 第8回 四万十町学校適正規模適正配置等検討委員会議事録（要旨）

1. 日 時 平成19年11月 1日（木） 17:40～18:00

2. 場 所 四万十町役場 大正総合支所 大会議室

3. 出席委員（14名）

会 長	中平 克喜	副会長	松岡 雅士		
委 員	窪田 敏宏	委 員	宮崎 勇二		
委 員	石本 博子	委 員	宮脇 玲子	委 員	高橋 智鶴子
委 員	川村 英子	委 員	伊与木 豊	委 員	竹内 忠征
委 員	千谷 純一				
委 員	大崎 いつ	委 員	國見 寛	委 員	西尾 洋之

4. 欠席委員（2名）

委 員 戸田 晶秀 委 員 藤本 綱男

5. その他出席者（オブザーバー）

高知県教育委員会教育政策課 1名（寺尾 正史）

6. 事務局

教育委員長 中岡 全 教育長 水間 淳一 教育次長 長谷部 文男  
学校教育課長 掛水 誠幸 生涯学習課長 山本 弘光  
学校教育課職員（総括主幹 長谷部卓也、主幹 長森伸一）

7. 会次第

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議事録の調整
4. 検討項目
  - （1）答申について
  - （2）その他
5. 答申
6. 閉会

8. 議事

### 1. 開 会

○教育次長より開会の挨拶。

### 2. 会長挨拶

○本日は、前回審議した内容を確認して、教育委員会へ答申書を提出する。

### 3. 議事録の調整

○第7回議事録については、調整のとおり問題ないことを確認。

- 第6, 7回議事録(要旨)を配布。内容を確認し、不備がある場合は、11月5日(月)までに事務局までの連絡を依頼。

#### 4. 検討項目

##### (1) 答申について

###### 【説明の概要】

前回指摘された部分の訂正ほか、以下の事項を訂正したことを説明

###### ◇答申

「2. 四万十町立小中学校の現状と課題」

P3、〔3〕学校規模

○1学級10人未満の学級数と割合を訂正(62→79、57%→79%)

「3. 諮問事項に対する答申」

P6、〔1〕適正規模に関する基本的な考え方

○最低限度の規模の語句を「四万十町として望ましい規模」に統一

###### ◇審議の概要

○答申と同様に訂正、及び資料1から6・3を最後に添付

###### 【検討の概要】

- 「答申」及び「審議の概要」の説明について意見をもとめたが、異議なし。

###### 【結論】

- 「答申」及び「審議の概要」の資料をもって答申とすることで全員同意。

##### (2) その他

- 今回の議事録の調整について

- ・会長、副会長の確認で調整し、各委員に送付する。

- 委員の任期について

- ・要綱第4条において「答申の日まで」となっている。

#### 5. 答申

- 会長より教育委員長へ答申書を提出

- 教育委員長 謝辞

大変大きな新町の課題であり適切な答申をいただきまして、どうもありがとうございました。新しい町が発足してまだ1年半ですが、最も大きな課題のひとつは、5月30日に諮問した学校適正規模・適正配置の問題であろうかと思えます。できれば本年12月までに答申をしていただければとお願いしたところです。委員の皆様は、昼間仕事のため夜間に審議をされ、また、会への配慮等について厳しいご意見もいただきました。私たち教育委員会は、皆様が慎重に審議された、「将来へ向けての思い」を十分に踏まえまして、町長部局とも十分に協議しながら、実現に向けて懸命に努力してまいりたいと思えます。再編や改革など現状を変えることについては、不安を抱く方もあり、進めていくことは難しいことが想定されます。しかし、皆様のご意見は、学校関係者や保護者、地域の方、専門の方の声を十分に反映した結果ですので、理解と協力を得ながら進めていくことをお約

束したいと思います。ただ、私たちの力は微力です。皆様の任期も本日までとなっていますが、引き続きのご支援とご協力を賜りますように心からお願い申し上げます。委員の皆様、大変ありがとうございました。それから高知県教育委員会の適切なアドバイスをいただきありがとうございました。言葉足りませんが、皆様方の熱意を十分に受け止めて、明日から取り組んでいくことを約束し、お礼の言葉とさせていただきます。会長、副会長は、特に骨を折っていただきありがとうございました。

## 6. 閉会

○中平会長より挨拶

答申を教育委員会にお渡しました。私たちの任務は、これで終了したことになります。5月から足掛け7ヶ月間のこの会議は、夜間の開催で、窪川、大正と会場を変えながらの検討会でしたが、皆様のご協力によりまして本日を迎えることになりました。また、高知県教育委員会からは、多くの資料やご助言を賜りありがとうございました。答申については、我々の検討の成果を十分に踏まえた内容になっていると私は思っています。教育委員会、執行部は、これを基にして四万十町の学校適正規模・適正配置を早期に実現し、子どもたちがそれぞれの学校において、その能力をいかに発揮できるような体制を創っていただきたいと思います。本日の会については、これをもって閉じたいと思います。どうもありがとうございました。